

様式名		共通	生産認証				備考
		~5月末	栽培開始前	収穫前	収穫後	出荷終了後	
生産1号	生産登録申込書		○				栽培開始前に「栽培計画」の写しと一緒に提出
生産2号	生産者・ほ場一覧		○				任意様式でも可
生産3号	生産認証申請書			○			認証が必要な時期（収穫前～収穫時）に合わせて「栽培管理記録」の写しと一緒に提出
生産4号	生産環境チェックシート			○			
生産5号	出荷実績報告書					○	出荷終了後に提出
特裁1号	栽培計画		○写し				任意様式でも可 写しを提出する。 原本は確認責任者が保管。 (受払台帳のみ精米責任者が保管)
特裁2号	栽培管理記録			○写し 収穫前	○写し 収穫後	○写し 出荷後	
特裁3号	出荷記録					○写し	
特裁4号	特別栽培米受払台帳					○写し (精米)	
認証票1号	認証シール予約申込書	○					認証シール斡旋希望者は提出
認証票2号	認証票使用許可申請書			○			生産認証申請書と一緒に提出
認証票3号	認証票使用実績報告書					○	認証票使用終了後に提出
PR1号	PR申込書		随時提出可				任意提出

平成〇〇 年度 エコやまぐち認証シール予約申込書

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

山口県農林水産部長 様

申込者 〒 000-0000

住所 □□町大字△△1234

氏名・名称(※1)

J A〇〇 〇〇課 △△△△

〇印

TEL: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000

E-MAIL:

※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載
認証シール使用者との関係

確認責任者

エコやまぐち農産物認証シールの斡旋予約を以下のとおり申し込みます。

1 使用予定区分と申込枚数

種別	予約申込枚数 (※2)			
	生産認証 での使用分	加工認証 での使用分	流通・販売に かかる使用分	計
A (エコ100縦) 	500			500
B (エコ100横) 				
C (エコ50縦) 	2,000			2,000
D (エコ50横) 				

※2…10枚単位でお申込みください

2 誓約

申込者及び使用者は、エコやまぐち農産物認証要綱及び関係規程に基づき、認証票を適正使用することを誓約するとともに、認証シール代金の支払いを適正に行うことを誓約します。

申込者 J A〇〇 〇〇課 △△△△ 〇印

3 シール送付先(申込者と異なる場合のみ記載)

〒 _____

住所 _____

氏名・名称 _____

TEL: _____ FAX: _____

平成〇〇年度 エコやまぐち農産物生産登録申込書 (新規・変更)

山口県農林水産部長 様

通常は「新規」。当該年度に提出した申込書に対し、品目の変更などが生じた時は「変更」とし、再提出

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

申込者 〒 000-0000

住所 〇〇市大字〇〇123-4

氏名・名称 (※1)

〇〇〇〇部会 代表〇〇〇〇

印

TEL : 0000-00-0000 FAX : 0000-00-0000

E-MAIL :

※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載
生産者との関係

〇〇〇〇部会の代表

生産者以外(確認責任者など生産状況を把握できる者)が申込者の場合に記載する。

エコやまぐち農産物生産認証申請のための登録を、以下のとおり関係書類を添えて申し込みます。

1 エコやまぐち農産物生産品目

認証区分	品目 (品種)	栽培面積 (a)	持続性の高い農業生産方式の導入
エコ100・エコ50	水稻 (ヒノヒカリ)	220	導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定
エコ100・エコ50	水稻 (ひとめぼれ)	180	導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定
エコ100・エコ50	ズッキーニ (グリーントスカ)	10	導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定
エコ100・エコ50			導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定
エコ100・エコ50			導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定
エコ100・エコ50			導入済み・エコファーマー・エコファーマー申請予定

欄が不足する場合は別紙を使用すること

※「導入済み」を選択した場合は、裏面に技術について記載すること

2 生産者・栽培責任者・確認責任者

生産者	栽培責任者	確認責任者
住所： 氏名： 〇〇〇〇部会 電話：	住所： 〇〇市〇〇123-4 氏名： 〇〇〇〇部会 代表〇〇〇〇 電話：0000-00-0000	住所： 〇〇市□□501 氏名： JA△△△ □□□□ 電話：0000-00-0000

確認責任者は栽培責任者と同一であってはけません

3 誓約

生産者は、エコやまぐち農産物認証要綱及び関係規程並びに関係法令を遵守し、認証制度を適正に実施するために必要な情報を提供すること、及び情報を公開することを誓います。

栽培責任者 〇〇〇〇部会 代表〇〇〇〇

印

4 私のエコやまぐち宣言

裏面に記載

5 持続性の高い農業生産方式の導入について

裏面に記載(エコファーマー認定者は省略可能)

6 添付書類

- 生産者・ほ場一覧(様式生産2号)
- エコやまぐち農産物栽培計画(様式特裁1号)の写し 任意様式でも可

私のエコやまぐち宣言 ※エコやまぐちホームページに掲載します

(例) 濁水の排出を出来るだけ抑えます。

(例) 田んぼの生き物調査を行います。

(例) 有機質肥料と化学肥料の性質を考慮し、適正量での効果的な使用を心がけます。

持続性の高い農業生産方式の導入について（エコファーマー認定を受けている場合は省略可能で土づくり対策で行っていること

- ・堆肥及び緑肥の施用

申込書の1で導入済みを選択された場合は、記載してください。

化学肥料削減のために行っていること

- ・有機質肥料の施用

化学農薬削減のために行っていること

- ・温湯種子消毒（水稻）
- ・機械除草
- ・マルチ利用

生産者	〇〇〇会
栽培責任者	□□□□
確認責任者	△△△△

品目(品種)	認証区分	生産者		面積(a)	ほ場所在地・地番		
		氏名	住所		大字	字	地番
1 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	〇〇〇	〇〇市大字〇〇11	20	〇〇	〇〇	123
2 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	32	〃	〃	124-2
3 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	44	〃	〃	140
4 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	31	〃	〃	201
5 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	□□□□	〇〇市大字〇〇222-2	30	〃	〃	210
6 水稲(コシヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	43	〃	△△	501
7 水稲(ヒノヒカリ)	エコ100 エコ50	◇◇◇◇	〇〇市大字〇〇300	38	〃	〃	502
8 水稲(ヒノヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	32	〃	〃	503
9 水稲(ヒノヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	30	〃	〃	504
10 水稲(ヒノヒカリ)	エコ100 エコ50	〃	〃	48	同上	同上	505
11	エコ100 エコ50						
12	エコ100 エコ50						
13	エコ100 エコ50						
14	エコ100 エコ50						
15	エコ100 エコ50						
16	エコ100 エコ50						
17	エコ100 エコ50						
18	エコ100 エコ50						
19	エコ100 エコ50						
20	エコ100 エコ50						

平成26年度

エコやまぐち農産物 栽培計画

栽培計画
(確認責任者が押印の上受領したものの写しを、生産登録申込書と一緒に提出)

品目	水稻 (ミヤタマモチ)
----	-------------

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

水稻においては品種も記載すること

生産者	栽培責任者	確認責任者	現地確認予定			受領確認欄		
住所	住所 ○○市○○101	住所 ○○市○○100	平成 26年	7月	10日	平成26年	4月	10日
氏名 ○○○部会	氏名 ○○○部会 代表○○○	氏名 JA○○ △△△△	確認予定日	平成 26年	8月	25日	確認責任者	
TEL	TEL 0000-00-0000	TEL 0000-00-0000		年	月	日	△△△△ (印)	

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等							
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
○○市・町 ○字△△1001 ○字△△1002 ○字△△1003 ○字□□51-1 ○字□□51-3	30 20 20 25 40	前作収穫終了 たい肥施用 耕起 は種 定植 除草 収穫	平成25年 ○月○日 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日	(育苗等) 育苗培土 (ほ場) 牛ふん堆肥 ○○有機 ○○○ ○○○	○-○-○ 7-3-1 0-0-4 ○-○-○ ○-○-○	○ 1,000 60 20 ○ ○	○ ○ ○ 4.2 2.0 1.0	○ ○ ○ ○ 2.0 1.0	平成26年 ○月○日 平成25年 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日	(苗・種子)※ ○○○ ○○○ (ほ場) ○○○ ブラシキラップ粉剤 エチプロール フェリムゾン フサライド	○○○ ○○○ ○○○ ○○○ エチプロール フェリムゾン フサライド	殺菌 殺菌 除草 除草 殺虫 殺虫 殺菌	1回 1回 1回 1回 1回 1回 1回	購入苗に使用済み 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日	
計	135														
収穫量計画	出荷量計画	計				○○ kg/10a	3.0 kg/10a	削減率					7回	削減率	
480 kg/10a	480 kg/10a	山口県基準				10.0 kg/10a	70.0%						21回	66.7%	

ほ場の数が多ければ別紙にしてもよい

エコ50の場合、培土の窒素量は計算に含めません。エコ100では、培土でも化学肥料は使用不可です。

使う予定の資材（土壌改良資材を含む）をすべて記載する。

- 肥料については名称、N-P-Kの含有率、使用量、N量、化学肥料由来N量を記載する。N量と化学肥料由来N量の合計を計算し、化学N量の県慣行基準に対する削減割合を記載する。
- 農薬については名称、成分名、用途、使用成分回数を記載し、その合計と県慣行基準に対する削減割合を記載する。
- 化学肥料以外の肥料（有機質肥料など）、化学農薬以外の農薬（有機JAS規格で使用できる農薬など）、土壌改良資材、防除資材等、使用するものはすべて記載する。

成分名ごとに回数に記載する

成分名ごとに用途を記載する

計算値は切り捨てる

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

平成〇〇年度 エコやまぐち農産物生産認証申請書

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

山口県農林水産部長 様

申請者 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

住所 □□市〇〇町20番3号

氏名・名称 (※1)

株式会社□□□ 代表取締役□□□□□ 印

TEL : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

E-MAIL :

※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載
生産者との関係
確認責任者

生産者以外(確認責任者など生産状況が把握できる者)が申請者の場合に記載する。

エコやまぐち農産物生産認証申請書を、以下のとおり関係書類を添えて提出します。
なお、本申請書提出後使用資材に追加があった場合は速やかに報告します。

1 エコやまぐち農産物生産品目

認証区分	品目 (品種)	栽培面積 (a)	収穫予定
エコ100・エコ50	水稻 (コシヒカリ)	220	H26.9.10 ~ H26.9.14
エコ100・エコ50	水稻 (ヒノヒカリ)	105	H26.10.4 ~ H26.10.8
エコ100・エコ50			~

欄が不足する場合は別紙を使用すること

2 生産者・栽培責任者・確認責任者

生産者	栽培責任者	確認責任者
住所 : 〇〇市大字〇〇400-1 氏名 : 有限会社〇〇〇〇 電話 : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	住所 : 〇〇市大字〇〇400-1 氏名 : 有限会社〇〇〇〇 △△△△ 電話 : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	住所 : □□市〇〇町20番3号 氏名 : 株式会社□□□ 代表取締役□□□□ 電話 : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

確認責任者は栽培責任者と同一であってははいけません

3 確認

確認責任者は、生産者の栽培管理記録や栽培ほ場を確認し、使用資材や生産環境が適正であると確認したことを証明します。

確認責任者 株式会社□□□ 代表取締役□□□□□ 印

4 添付書類

- 栽培管理記録 (様式特裁2号) の写し 任意様式でも可
- 生産環境チェックシート (様式生産4号)
- 認証票使用許可申請書 (様式認証票2号)

平成25 年度 エコやまぐち農産物生産環境チェックシート

生産者名: 〇〇〇〇部会 (〇〇〇〇)

確認責任者: J A Δ Δ □ □ □ □



エコやまぐち農産物の生産環境状況を以下のとおり確認しましたので提出します。

レベル	項目	確認ポイント	確認日・評価		所見
			〇月 〇日	〇月 〇日	
必須	計画 1	《栽培計画と聞き取りによる確認》 ・化学肥料、化学農薬等の資材に対する認識は適切である 肥料農薬の最新の情報を入手、講習会に参加するなど	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	計画 2	《看板と現地ほ場で確認》 ・栽培計画と現地ほ場が一致し、看板が設置されている	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	環境 1	《現地ほ場で確認》 ・ほ場やその周辺環境(土壌や汚水等)及び廃棄物、資材等からの汚染を防止している	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	環境 2	《聞き取りによる確認》 ・病害虫・雑草が発生しにくい環境づくりをしている	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	記録 1	《記録で確認》 ・使用資材の購入・使用状況が記録されている ・登録農薬など使用可能な資材のみを使用している	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	記録 2	《記録で確認》 ・作業実績や資材使用実績が記録されている	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 1	《聞き取りによる確認》 ・無登録及び無登録の疑いのある農薬を使用していない	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 2	《聞き取りによる確認》 ・農薬使用の都度、ラベル等の表示内容の確認し遵守している	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 3	《聞き取りによる確認》 ・農薬散布時には周辺作物へ影響が出ないような方法をとっている	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 4	《聞き取りによる確認》 ・農薬使用前・後に防除機器及び防除衣等の点検・十分な洗浄・管理をしている	×	〇	(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 5	《聞き取りによる確認》 ・農薬の使用残が発生しないよう、必要な量だけ調製して使用している	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 6	《聞き取りによる確認》 ・農薬散布時に周辺住民等へ連絡している	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 7	《聞き取りによる確認》 ・栽培ほ場から農薬が流出・飛散しない対策を実施し 風のない日に散布、ドリフト低減ノズルの使用など	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	農薬 8	《現地、聞き取りによる確認》 ・農薬の保管場所・保管方法は適切である 施錠できる保管庫、開封した農薬は蓋がしてあるなど	〇		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)

レベル	項目	確認ポイント	確認日・評価		所見
			○月 ○日	○月 ○日	
必須	堆肥 1	《現地、聞き取りによる確認》 ・堆肥は、適切に堆肥化されたものを使用している 「 <u>原材料や製造工程が確認されたもの</u> 」	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	堆肥 2	《現地、聞き取りによる確認》 ・堆肥等の有機物の施用により、適切に土づくりをしている	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	肥料 1	《記録、聞き取りによる確認》 ・肥料は、土壌分析結果や栽培こよみなどに基づき、適切な量・方法で施用している	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	収穫物	《現地、聞き取りによる確認》 ・収穫、運搬、調整時には異物が混入しないよう注意している	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	収穫物	《現地、聞き取りによる確認》 ・収穫、運搬や調製の機器及び保管・調製場所の清掃など、収穫物を清潔で衛生的に取り扱っている	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	廃棄物	《聞き取りによる確認》 ・生産活動に伴い発生する廃棄物を適切に処理している	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	省エネ	《聞き取りによる確認》 ・施設・機械等の使用時には、省エネルギーに努めている	×	○	(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
努力	鳥獣害	《聞き取りによる確認》 ・有害鳥獣による被害がある場合、その状況を把握し防止対策をしている	該当なし		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
努力	安全	《聞き取りによる確認》 ・生産活動における危険な場所や作業等を把握・改善に取り組んでいる	×	○	(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
努力	安全	《聞き取りによる確認》 ・機械作業、高所での作業や農薬散布作業など、危険をとまなう作業の従事者への注意喚起や、服装・保護具の着用または保管に配慮している	×	○	(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
努力	安全	《聞き取りによる確認》 ・機械、装置、器具等の取扱説明書の有無や使用前・後の点検・整備、適正な使用及び農薬・燃料等を適正に管理している	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)

※ 「確認日・評価」の欄は、確認時に確認ポイントの実施状況を、「○」・「×」で記載

「×」の場合、是正を促し、別途確認を実施

水稻の場合に必要な追加確認項目

必須	水稻 1	《記録、聞き取りによる確認》 出穂前後の延べ40日の湛水管理をしている	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	水稻 2	《記録、聞き取りによる確認》 代掻き後の濁水防止をしている	○		(聞き取り内容や特筆すべき事項を記載)
必須	水稻 3	《聞き取りによる確認》 農産物検査法に基づく検査を受ける計画であるかどうか	○ 受ける ・ 受けない		(どちらかに○を付ける)

平成26年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

認証申請時点の管理記録
(写しを取り、認証申請書と
一緒に提出)

品目	水稻 (ミヤタマモチ)	認証区分	エコ100・エコ50
----	-------------	------	------------

水稻においては品種も記載すること

生産者	栽培責任者	確認責任者	現地確認実績			受領確認欄	
住所	住所 ○○市○○101	住所 ○○市○○100	確認日	平成 26年	7月 10日	年 月 日	
氏名 ○○○部会	氏名 ○○○部会 代表○○○	氏名 JA○○ △△△△		年	月	日	確認責任者
TEL	TEL 0000-00-0000	TEL 0000-00-0000		年	月	日	印

取組が終わっていない
のでまだ記載・押印しな

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績											
		作業名	時期	施肥・土づくり等						病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体	内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
○○市・町 ○字△△1001 ○字△△1002 ○字△△1003 ○字□□51-1 ○字□□51-3	30 20 20 25 40	前作収穫終了 たい肥施用 耕起 は種 定植 除草	平成25年 ○月○日 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日	(育苗等) 育苗培土 (ほ場) 牛ふん堆肥 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	7-3-1.5 0-0-4 ○-○-○ ○-○-○	60 20 ○○ ○○	4.2 2.0 1.0	2.0 2.0 1.0	平成26年 ○月○日 平成25年 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日	(苗・種子)※ ○○○ ○○○ (ほ場) ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	殺菌 殺菌 ○○ ○○ 除草 除草 ○○	1回 1回 1回 1回 1回 1回	購入苗に使用済み 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日	
計	135														
収穫量実績	出荷量実績	計				7.0 kg/10a	3.0 kg/10a	削減率	計				8.0 回	削減率	
kg/10a	kg/10a	山口県基準					10.0 kg/10a	70.0%	山口県基準				23.0 回	65.2%	

使用した資材はすべて記載すること。

生産認証申請は、収穫の1ヶ月前から申請できる。

計算値は切り捨てとする。

ほ場の数が多ければ
別紙にしてもよい

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

平成〇〇年度 エコやまぐち認証票使用許可申請書

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

山口県農林水産部長 様

申請者 〒 000-0000
 住所 〇〇市大字〇〇100
 氏名・名称(※1) 〇〇〇〇部会 代表〇〇〇〇 印
 TEL: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000
 E-MAIL:
 ※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載
 認証シール使用者との関係

生産者以外(確認責任者など生産状況が把握できる者)が申請者の場合に記載する。

エコやまぐち農産物認証票の使用を以下のとおり申請します。

1 申請区分

- ア 生産にかかる認証申請と同時申請
 - イ 加工にかかる認証申請書と同時申請
 - ウ 流通・販売にかかる申請…流通計画書(様式流通1号)を添付
 - エ 追加許可申請
- いずれかに○を記載してください

2 受け入れ・使用枚数計画

種別	前年度よりの繰越在庫分		斡旋申込分(※1)		自己印刷分(※3)		合計枚数
	枚数	番号	枚数	申込日	枚数	希望番号	
A (エコ100縦)		~	50	なし			50
B (エコ100横)	150	B-1000351 ~ B-1000500	250	平成26年 〇月〇日			400
C (エコ50縦)		~			6,000	YM005	6,000
D (エコ50横)		~					

※1…予約申込している場合は申込枚数と申込日を、申込していない場合は「なし」と書くこと。なお、予約申込がない場合、斡旋価格が高価になる可能性があります。

認証票使用予定期間 … 平成26年 10月 20日 ~ 平成27年 8月 31日

※3自己印刷の場合の発注先 〇〇印刷株式会社 申請日以降の日付としてください。

3 品目ごとの使用枚数計画

種別	品目ごとの使用計画枚数(上段:品目、下段:使用枚数)			
	A (エコ100縦)	ほうれんそう 50		
B (エコ100横)	ほうれんそう 400			
C (エコ50縦)	水稲(コシヒカリ) 2,000	水稲(ひとめぼれ) 2,000	キャベツ 1,000	ブロッコリー 1,000
D (エコ50横)				

収穫時期の異なる(つまり認証時期の異なる)複数品目で取り組む場合は、この例のように年度の最初の認証申請時の「認証票使用許可申請書」に、すべての作物を記載しても構いません。

手元にお持ちの認証票でも、使用する品目の「認証通知」と「認証票使用許可通知」とを交付されるまでは使用できませんので、ご注意ください。

4 誓約

申請者及び使用者は、エコやまぐち農産物認証要綱及び関係規程に基づき、認証票を適正使用することを誓約します。

申請者 〇〇〇〇部会 代表〇〇〇〇 印

平成25年度 エコやまぐち農産物出荷実績報告書

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

山口県農林水産部長 様

申請者 〒 000-0000

住所 〇〇市大字〇〇123-4

氏名・名称 (※1)

農事組合法人〇〇〇〇 理事長〇〇〇〇 印

TEL : 0000-00-0000 FAX : 0000-00-0000

E-MAIL :

※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載

エコやまぐち農産物生産認証を受けた農産物の出荷実績について、以下のとおり関係書類を添えて報告します。

1 エコやまぐち農産物生産品目

認証区分	品目 (品種)	認証番号	生産者	栽培責任者	確認責任者
エコ100・エコ50	すいか (祭ばやし)	H25-002	農事組合法人 〇〇〇〇	□□□□	〇〇〇〇
エコ100・エコ50	水稻 (コシヒカリ)	H25-101	農事組合法人 〇〇〇〇	□□□□	〇〇〇〇
エコ100・エコ50					

2 添付書類

- ・ 「栽培管理記録」 (様式特裁2号) の写し
- ・ 「出荷記録」 (様式特裁3号) の写し
- ・ 「認証票使用実績報告」 (様式認証票3号) の写し
- ・ 「特別栽培米受払台帳」 (様式特裁4号) の写し 精米まで行った時のみ

平成25 年度 エコやまぐち農産物出荷記録

品目 (品種)	水稻 (コシヒカリ)
---------	------------

認証区分	エコ100・ <u>エコ50</u>
------	--------------------

栽培責任者		確認責任者		受領確認欄	ほ場面積
住所	〇〇市大字〇〇222-2	住所	〇〇市大字□□1234	平成25 年 11 月 5 日	150 a
氏名	□□□□	氏名	△△△△	確認責任者	
TEL	0000-00-0000	TEL	0000-00-0000	△△△△ 印	

出荷年月日	出荷形態別出荷量								出荷先	出荷量計 (kg)	収穫量 (kg)
	バラ(kg)	束(kg)	袋・箱		袋・箱		袋・箱				
			内容量	数量	内容量	数量	内容量	数量			
H24.10.24			30kg	20	60kg	50			有限会社〇〇商店	4,200	
H24.10.26			30kg	5					〇〇〇〇	150	
H24.10.29			30kg	50	60kg	10			道の駅〇〇	2,100	
計										6,450	6,800

ガイドラインでは「一定期間ごとに取りまとめて確認責任者に提出」となっているので、例えば月単位で確認責任者の確認を受け、受領印をもらい、その写しを取っておく。
 原本は確認責任者が3年間保管する。

個人名を記載する必要はありません

収穫量は合計値のみでも構いません。

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、同様の任意様式で確認をされている場合は、その様式を使用しても構いません。

平成26年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

出荷後の管理記録
(確認責任者が確認の上受領したものの写しを、出荷実績報告書と一緒に提出)

品目	水稻 (ミヤタマモチ)
----	-------------

認証区分	○
------	---

水稻においては品種も記載すること

生産者	栽培責任者	確認責任者	現地確認 実績			受領確認欄					
住所	住所 ○○市○○101	住所 ○○市○○100	確認日	平成 26年	7月 10日 印	平成26年	11月	30日			
氏名 ○○○部会	氏名 ○○○部会 代表○○○	氏名 JA○○ △△△△		平成 25年	9月 8日 印				確認責任者		
TEL	TEL 0000-00-0000	TEL 0000-00-0000		年	月				日 印	△△△△ 印	

受領確認欄の追加記載、押印

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業実績		使用資材実績										
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等						
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
○○市・町 ○字△△1001 ○字△△1002 ○字△△1003 ○字□□51-1 ○字□□51-3	30 20 20 25 40	前作収穫終了 たい肥施用 耕起 は種 定植 除草 収穫	平成25年 ○月○日 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ~○日	(育苗等) 育苗培土 (ほ場) 牛ふん堆肥 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○		○○ 1,000 60 20 ○○ ○○	4.2 2.0 1.0	2.0 2.0 1.0	平成26年 ○月○日 平成25年 ○月○日 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日	(苗・種子)※ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○	殺菌 殺菌 ○○ ○○ 除草 除草 ○○	1回 1回 1回 1回 1回 1回	購入苗に使用済み 平成26年 ○月○日 ○月○日 ○月○日 ○月○日
計	135													
収穫量実績	出荷量実績	計				7.0 kg/10a	3.0 kg/10a	削減率	計				8.0 回	削減率
500 kg/10a	500 kg/10a	山口県基準				10.0 kg/10a	70.0%		山口県基準			23.0 回	65.2%	

1アール未満の場合は小数点以下1桁まで記載すること

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること

エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

平成25 年度

エコやまぐち特別栽培米受払台帳

(25 年 10 月分)

(単位：kg、個数)

とう精等施設名				精米責任者名			
住所	〇〇市〇〇111-1			住所	〇〇市〇〇111-1		
氏名	〇〇米穀株式会社 〇〇精米工場			氏名	〇〇米穀株式会社 □□□□		
TEL	0000-00-0000			TEL	0000-00-0000		
栽培責任者名				確認責任者名			
住所	〇〇市□□123			住所	〇〇市〇〇111-1		
氏名	〇〇〇〇			氏名	〇〇米穀株式会社 △△△		
TEL	0000-00-0000			TEL	0000-00-0000		
精米確認欄				エコやまぐち生産認証			
平成25 年 11 月 2 日				生産認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>		
精米確認者				認証申請者	〇〇部会 代表〇〇〇〇		
〇〇米穀株式会社 △△△ (印)				品種	コシヒカリ		

産地	〇〇市			品種		コシヒカリ	産年		平成25年					
年月日	検査 等級	玄米 残 数量 kg	玄米 買受 数量 kg	玄米 使用 数量 kg	精米 生産 数量 kg	歩留 %	精米生産数量 包装量目別内訳 (個数)							
							60kg	30kg	15kg	10kg	5kg	3kg	2kg	1kg
25年10月〇日	○	○	○											
25年10月〇日				○	○	○	○	○						
25年10月〇日	○	○	○											
25年10月〇日				○	○	○	○	○						
25年10月〇日				○	○	○		○		○			○	

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」では精米確認者は、特別栽培米のとう精等が行われている期間中は原則として月1回以上とう精施設等に赴き、…確認するものとする。」と記載があるため、本様式を月ごとに作成するか、確認欄を複数月に対応できるようにした様式を作成して使用してください。

「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、同様の任意様式で確認をされている場合は、その様式で提出されても構いません。

平成〇〇年度 エコやまぐちPR申込書 (新規・変更)

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

山口県農林水産部長 様

通常は「新規」。当該年度に提出した申込書に対し、内容の変更が生じた時は「変更」とし、再提出

申込者 〒 000-0000
住所 〇〇市〇〇111-1
氏名・名称(※1)

JA△△ 〇〇〇部会 代表〇〇〇

印

TEL: 0000-00-0000 FAX: 0000-00-0000

E-MAIL:

※1…組織、部会の場合は組織名と代表者名を記載
生産者との関係
〇〇〇部会の代表

エコやまぐちホームページでのPRを以下のとおり申し込みます。

公表内容

生産者名称	JA△△ 〇〇〇部会
住所	非公表 公表希望内容 (〇〇市〇〇)
電話番号	非公表 ・ 公表希望内容 ()
ファックス	なし・非公表・公表希望内容 ()
メールアドレス	なし・非公表・公表希望内容 (aaaa@bbb.ccc.jp)
ホームページアドレス	なし・非公表・公表希望内容 (http://bbb.ccc.jp)
ほ場所在地	非公表・公表希望内容 (〇〇市大字□□、大字△△)

生産しているエコ農産物と主な出荷先・販売店

品目	認証区分	主な出荷先や販売店	その他
〇〇	100・50	JA△△、〇〇直売所、〇〇市内の各スーパー	
	100・50		
	100・50		
	100・50		
	100・50		

自己紹介・一言PR

JA△△〇〇部会は平成〇〇年に全員エコファーマー認定を受け、環境負荷の低減に向けて化学農薬・化学肥料削減栽培に取り組んでいます。
JA△△の指導のもと皆で知恵を出し合いながら、GAPと循環型農業技術の導入に取り組み、おいしい〇〇を安全な管理の基に作れるように頑張っています。
△△市内のほとんどのスーパーで販売していますので、ぜひお買い求めください。
昨年ホームページを開設しました。消費者との交流イベントも案内していますのでこちらもご覧ください。

生産者、ほ場、農産物等の写真の掲載を希望する場合には、電子メールにて a17300@pref.yamaguchi.lg.jp 宛に件名を「エコやまぐちPR申込」としてお送りください。